

# 国勢調査について

参考資料 1

- 1 令和7年国勢調査の概要
- 2 オンライン回答について
- 3 国勢調査の結果の活用事例



統計局イメージキャラクター

令和7年5月14日  
福井県未来創造部統計調査課



みらいちゃん

# 1 令和7年国勢調査の概要



# 令和7年国勢調査の概要

## 国勢調査とは・・・

日本に住むすべての人と世帯が対象

5年に一度の最も重要な統計調査

西暦の末尾が0または5の年に実施される。

末尾が0の年は「大規模調査」

末尾が5の年は「簡易調査」

⇒ 2025年(令和7年)は、「簡易調査」の年  
調査項目数が大規模調査の年より少ない

# 令和7年国勢調査の概要

目的：国内の人口・世帯の実態を把握し、  
各種行政施策その他の基礎資料とする。

調査期日：令和7年10月1日(水) 午前零時現在

対象：調査時において、国内に常在している者  
(外国人を含む)

※当該住居に3か月以上にわたって住んでいるか、  
または住むことになっている者

**第1回調査は大正9年(1920年)に行われ、  
令和7年(2025年)調査は第22回目に当たる。**

# 令和7年国勢調査の概要

## 調査項目

### (世帯員に関する事項) 13項目

- ①氏名、②男女の別、③出生の年月、④世帯主との続柄、⑤配偶の関係、⑥国籍、⑦現在の住居における居住期間
- ⑧5年前の住居の所在地、⑨就業状態、⑩所属の事業所の名称及び事業の種類、⑪仕事の種類（職業）
- ⑫従業上の地位、⑬従業地又は通学地

### (世帯に関する事項) 4項目

- ①世帯の種類、②世帯員の数
- ③住宅の種類、④住宅の建て方

※「簡易調査」の年のため、「教育」、「従業地又は通学地までの交通手段」は調査しない

# 令和7年国勢調査の概要

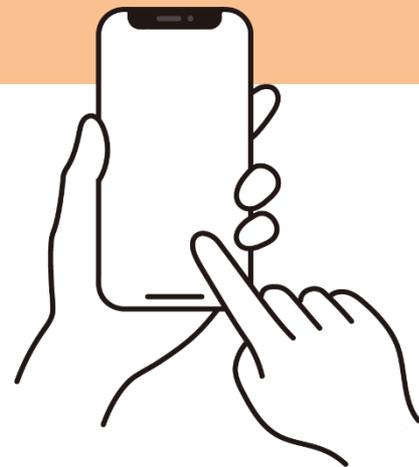
調査方法：調査員が全世帯を訪問し、調査票等の調査書類一式を配布

回答方法：オンライン、郵送、調査員回収のいずれかによる

スケジュール：



## 2 オンライン回答について

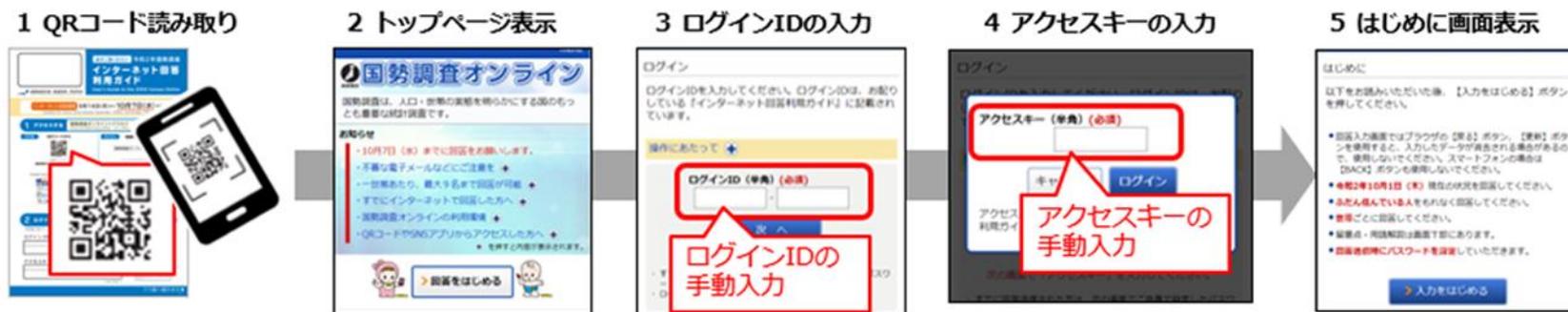


# オンライン回答について

## (1) 前回(R2年)からの改善点

- ① QRコードからのダイレクトログイン機能  
(ログインID・アクセスキーの自動入力機能)

令和2年国勢調査：「ログインID」・「アクセスキー」の手動入力



令和7年国勢調査：「ログインID」・「アクセスキー」の自動入力



# オンライン回答について

インターネット回答依頼書

QRコードを読み取ると  
ログインIDとアクセス  
キーが自動的に入力され  
ることで、回答者の負担  
を軽減

かんたん・便利なインターネットでの  
ご回答をお願いします

We encourage you to submit your response online  
我们已请求您在网上进行回答 인터넷으로 답변해 주시기 바랍니다

インターネット回答は **10月8日(水)まで**  
Online submission will be accepted until Wednesday, October 8

**98%** 利用者から好評！  
令和2年国勢調査では インターネット回答した人の **98%** が  
「次回もインターネットで回答したい」と答えています

▼▼ インターネット回答は以下のログイン用QRコードからアクセスしてください ▼▼

あなたの世帯のログインIDとアクセスキー  
Login ID and Access Key for Your Online Response

ログインID (Login ID) エー・ビー・シー・ディー a b c d	(半角8ケタ) いち・に・さん・よ 1 2 3 4	ログイン用QRコード (QR Code for Login)  abcd-1234 wxyz
アクセスキー (Access Key) ダブルユー・エックス・ワイ・ゼット w x y z	(半角4ケタ)	

※ログインIDやログイン用QRコードは、世帯ごとに異なりますので他人と共有しないでください。  
※回答後に再ログインする場合は「ログインID」とご自身で設定した「パスワード」を入力してください。

読み取ると自動で  
左記ログインID等が入力されます

# オンライン回答について

## ② 回答者自身によるパスワード再設定機能

世帯がパスワードを失念した場合に、世帯側で再発行できる機能が今回から追加される。

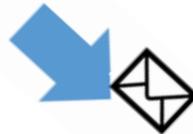


パスワード

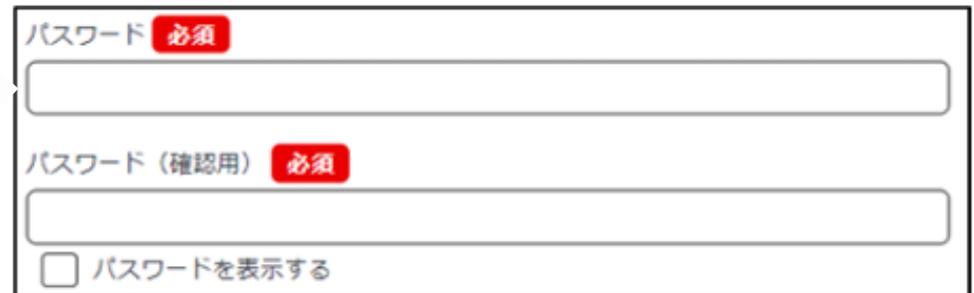
パスワードを表示する

[パスワードを忘れた場合はこちら](#)

[パスワードを忘れた場合はこちら](#)



登録済みのメールアドレスを入力後、  
本人確認用の「認証コード」を通知



パスワード **必須**

パスワード (確認用) **必須**

パスワードを表示する

# オンライン回答について

## (2) オンライン回答率

国勢調査：

平成27年(2015年)調査からインターネット回答導入

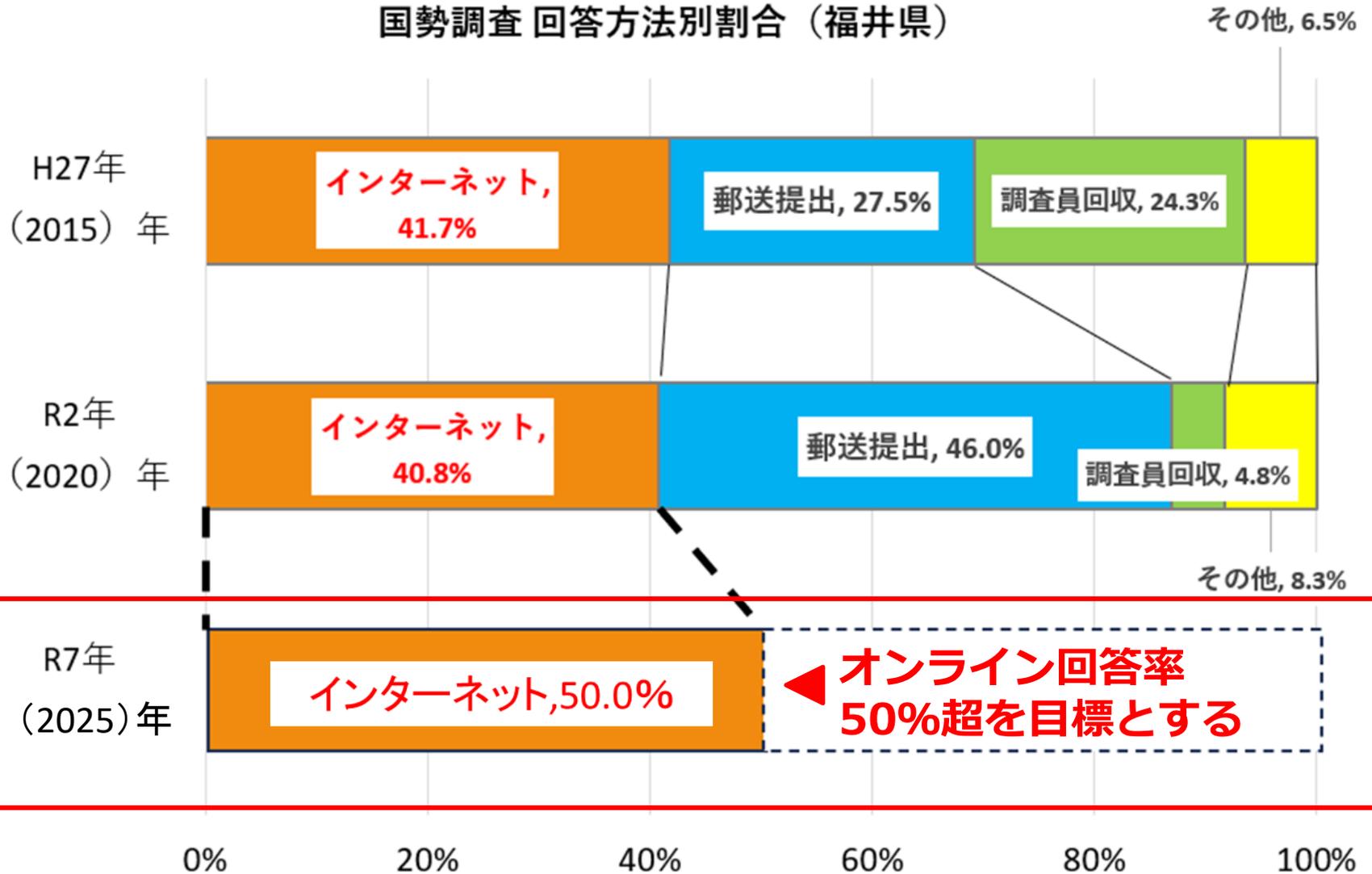
回答方法別割合(福井県)

福井県のこれまでのオンライン  
回答率はいずれも約40%ほど

	H27年 (2015年)	R2年 (2020年)
インターネット	41.7%	40.8%
郵送提出	27.5%	46.0%
調査員回収	24.3%	4.8%
その他	6.5%	8.3%

# オンライン回答について

国勢調査 回答方法別割合（福井県）



# オンライン回答について

## 令和7年国勢調査の取組ポイント



### 簡単・便利なインターネット回答の積極的促進

以下の取組などにより、簡単・便利なインターネット回答を積極的に促進し、インターネット回答率

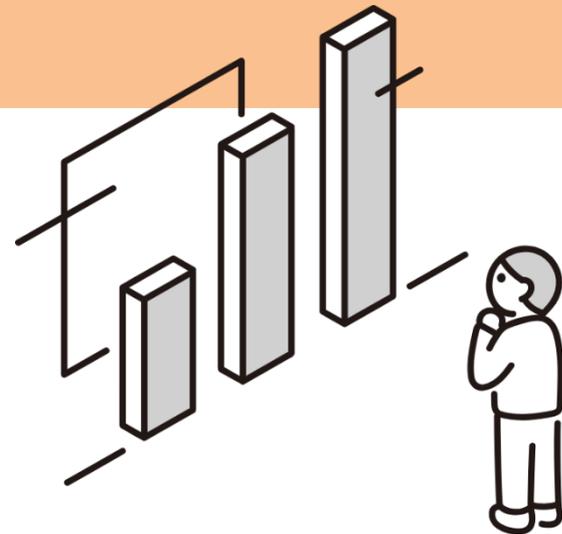
**50%** (※前回実績：37.9%) を目指す！

- 調査書類のデザインや記載内容の工夫によるスマホ等への誘導
- QRコード読み取りによるログインID・アクセスキーの自動入力
- 外国人対応（6か国語）、視覚障害者対応
- 郵便局等を活用した回答支援ブースの設置

※ インターネット回答が困難な方々（外国人や障害者、高齢者など）に対しても、コンタクトセンターによる回答サポートなど、全ての方の回答を支援する多様な方策を充実

※ 統計局資料より抜粋

# 3 国勢調査の結果の活用事例



# 国勢調査の結果の活用事例

## 各種法令に基づく利用

- ・衆議院の小選挙区の改定（衆議院議員選挙区画定審議会設置法）
- ・地方自治法で用いる人口（地方自治法）
- ・地方交付税の算定（地方交付税法）
- ・その他 公職選挙法、過疎地域自立促進特別措置法、地方税法、政党助成法、都市計画法施行令、災害対策基本法施行令、交通安全対策特別交付金等に関する政令 など

## 行政上の施策への利用

- ・子育て支援
- ・高齢者福祉対策
- ・防災計画、災害復興計画
- ・被害予測、被害予測システムの開発
- ・都市再生プロジェクト推進事業
- ・都市交通計画

国勢調査の結果は、公正で効率的な行政運営のために利用されているだけでなく、さまざまな統計を作成する上で欠くことのできない基礎データとなっています。また、企業や各種団体、学術・研究機関などさまざまな分野で幅広く活用されています。

## 公的統計の作成・推計のための利用

- ・将来人口、世帯数の推計
- ・世帯を対象とするほかの統計調査の標本設計

## 学術研究・企業等での利用

- ・人口学、地理学、経済学、社会学（学術研究）
- ・電力需要等の各種需要把握、商品開発やサービスの需要予測（企業等での利用）

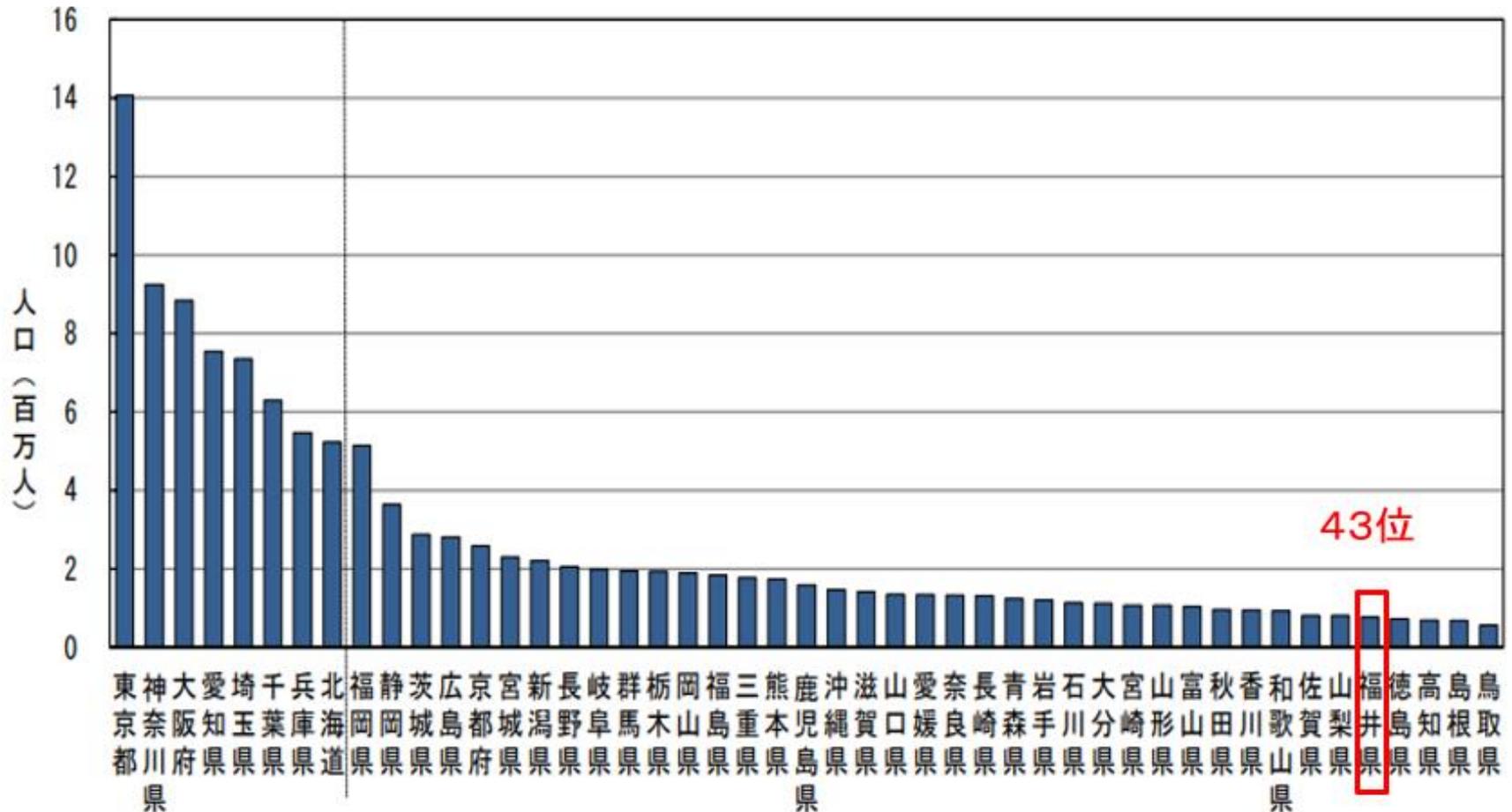


# 国勢調査の結果の活用事例

国勢調査の結果からみる福井県①

## 都道府県別人口増加率

【令和2年 都道府県別人口】



# 国勢調査の結果の活用事例

## 国勢調査の結果からみる福井県② 共働き率

【令和2年全国結果】

